

資料提供	
平成31年4月10日	
担当課 (担当者)	博物館 美術振興課 (尾崎 信一郎)
電話	0857-26-8045

企画展「ニューヨーク・アートシーン」 の開催および記者発表、開会式等について

鳥取県立博物館では、平成31年4月13日(土)より、企画展「ニューヨーク・アートシーン」を開催します。本展は国内の4館(当館および和歌山県立近代美術館、徳島県立近代美術館、埼玉県立近代美術館)で共同企画したもので、当館を皮切りに巡回するものです。つきましては、下記のとおり企画展の記者発表、開会式等を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

記者発表

日時 平成31年4月12日(金) 午後3時から
場所 鳥取県立博物館 2階会議室および企画展示会場

内覧会・開会式・レセプション

日時 平成31年4月12日(金)
内覧会：午後4時～5時
開会式：午後5時～(30分程度) レセプション：午後5時30分頃～6時
場所 内覧会は展示会場、開会式およびレセプションはエントランスホール、カフェ
内容 主催者等あいさつ、歓談

～企画展の概要～

展覧会名 ニューヨーク・アートシーン ロスコ、ウォーホルから草間彌生(くさま・やよい)、バスキアまで 滋賀県立近代美術館コレクションを中心に
会期等 平成31年4月13日(土)～令和元年5月19日(日) ※休館日:5月7日(火)
午前9時～午後5時 ※入館は閉館の30分前まで、会期中毎週土曜日は午後7時まで開館
観覧料 一般800円(前売・20名様以上の団体料金600円)
会場 鳥取県立博物館 第1・2特別展示室
主催 鳥取県立博物館
特別協力 滋賀県立近代美術館
助成 一般財団法人地域創造
協賛 日本通運(株)、(株)モリックスジャパン、三和商事(株)、(株)吉備総合電設
趣旨 第二次世界大戦後のニューヨークは、パリに代わるモダンアートの首都として現代美術をリードし、そこには草間彌生や河原温(かわら・おん)等の日本人作家も含まれていました。本展では現在休館中の滋賀県立近代美術館が所蔵する日本屈指のアメリカ現代美術コレクションを中心に、ニューヨークが生み出した現代美術の優品を紹介します。

関連事業

- (1)学芸員によるギャラリートーク 4月13日(土)、5月18日(土)
- (2)映画上映会「ニューヨーク ジャクソン・ハイツへようこそ」 4月20日(土)
- (3)特別講演会「パクス・アメリカーナの夢と現実」 4月27日(土) 講師＝池上裕子(いけがみ・ゆうこ)氏(神戸大学国際文化学研究所准教授)
- (4)アートセミナー「アメリカ美術の勝利」 5月11日(土) 講師＝尾崎信一郎(おさき・しんいちろう)(当館副館長)